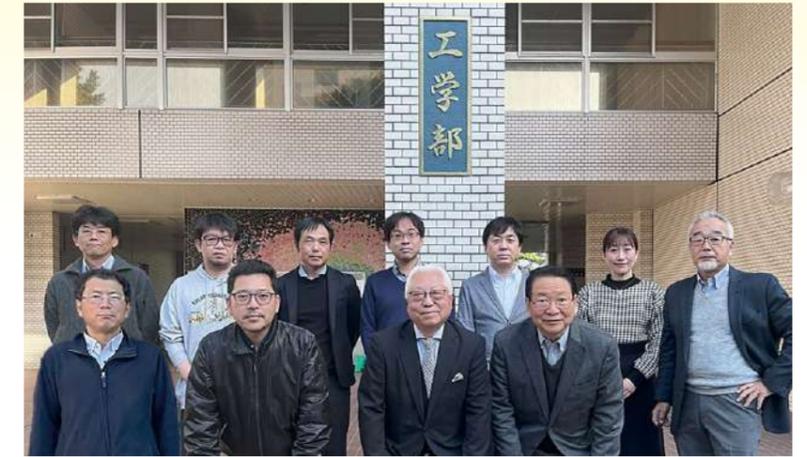


# 宮崎大学工学部 同窓会だより



同窓会役員・理事・事務局のメンバー

## 会長挨拶

2023年5月より新型コロナウイルスが第5類に移行したのをきっかけに、各種イベントや各地の同窓会開催が活発化しました。この3年間の空白を皆さん取り戻したいかのように各地の工学部会の参加者がコロナ以前の水準まで戻り、地域によっては会場制限をせざるを得ない会合もあり本当に良き出会いの場になりました。

卒業生・修了生におかれましては引き続き宮崎大学工学部同窓会の発展のためにご支援を賜ります様、宜しく願い申し上げます。今年も重点的に実施している工学部同窓会活動について説明させていただきます。

毎月開催される工学部同窓会理事会において、理事の先生方と一緒に協議しながら毎年下記の4つの重点活動を積極的に推進しています。

- (1) 教育活動への支援
    - 学生の学外研修の交通費等の支援
    - 学生の各種活動への支援
  - (2) 学生の福利厚生への支援
    - 入学式の支援(貸切りバスなど)
    - 教員・学生懇談会の支援
    - 工学部主催のレクリエーション大会への支援
    - 卒業・修了祝賀会の開催、卒業懇談会への支援
  - (3) 就職活動への支援
    - 学生と企業との交流会開催(OB・OG交流会を3年ぶりに実施)
    - 就職の手引き・企業紹介ガイドブック等の発行・配布
  - (4) 卒業後の連絡網の充実や同窓会の開催
    - 工学部同窓会名簿の管理および工学部同窓会の開催
    - 卒業生支援室(同窓会事務局)での卒業生に対してのワンストップサービス
- ※在学生・卒業生から就活の支援要請が増えています。

今後も、在学生の支援を中心に活気ある工学部同窓会活動を推進しますので更なるご協力・ご支援を賜りますように切にお願い申し上げます。

宮崎大学工学部同窓会長 井上 康雄

## 宮崎に就職を希望する皆さん!



やっぱり地元が一番やわ!



県内企業でも県外や海外で働けるところは結構あるね

## 宮崎に転職を希望する皆さん!

一度は県外に出たけど宮崎がいいね



家族を持つと生活環境も考えて決めなきゃね

工学部同窓会では、各種在校生の支援に加え...

- 1.工学部のOB/OGが活躍する企業の情報を広く提供
- 2.卒業後の各種同窓会の連絡

ホームページ



Instagram



Facebook



を積極的に実施しています。



住所 〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地  
 TEL・FAX 0985-58-7862  
 Eメール eng-doso@of.miyazaki-u.ac.jp  
 担当 臼崎・帖佐

発行日 2024年3月15日  
発行 宮崎大学工学部同窓会

## ごあいさつ

温暖な気候と豊かな自然の中で  
ジェネラリティを持つ  
スペシャリストを養成し、地域、  
全国、そして世界へと輩出する!



宮崎大学工学部長 鈴木 祥広

新型コロナウイルス感染症が終息して通常の生活が戻ってきました。しかし、このコロナパンデミックによって、我々の社会や生活の在り方が大きく変革されました。すでに、社会・産業を取り巻く環境は激変し、システム化や統合化に早急な対応が産業界等から求められています。国は、「デジタル・グリーン等の成長分野の人材育成強化」を掲げて、大学に意欲的に取り組むように指示しています。これを受けて、宮崎大学工学部では、社会のニーズを捉え、ジェネラリティを持つスペシャリストの養成をめざし、令和7年度から、根本的な学問分野は踏襲しつつ工学部工学科を構成する6つのプログラムの枠組みを改編します。6つのプログラムは、化学生命(化学)、土木環境(土木)、半導体サイエンス(物理)、電気電子システム(電気電子)、機械知能(機械)、そして情報通信工学(情報)です。大学院工学研究科では、文部科学省「高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援事業(令和5年度～14年度)」に採択され、新たに「先端情報コース」を設置し、情報通信分野および融合情報分野の高度専門技術者の育成を強化することになりました。人件費や設備費等に係る経費も大幅に増額され、ヒト・モノすなわち教育環境が著しく改善されていきます。プロフェッショナルな技術者を育成し、多分野と融合のできる人材が輩出できます。

令和7年度に向けて、「宮崎県就職希望枠」と「女子枠」の学校型推薦入試を導入します。「宮崎県就職希望枠」では、宮崎県内への就職を強く希望する受験生を積極的に受け入れます。宮崎県には優良な企業が多くありますが、人材不足が深刻です。宮崎県の産業の活性化は工学部の重要なミッションの一つであり、県内に宮崎愛の深い人材を輩出できると期待しています。また、これからの工学のイノベーションには多様な視点が必要であり、女子学生による新しい力が必要です。「女子枠」で工学女子を増やします。当然ながら、「世界を視野に 地域から始めよう」のスローガンのもと、一般入試による工学部の学生の確保は最重要課題であります。工学の魅力を発信していきます。

工学技術者のニーズが非常に高まり、工学部の学生は、就職に困る状況にはありません。全国の大企業でも地元の企業でも、希望する業界・職種に、ほぼ全員が就職できています。就職状況が良好な背景には、工学部同窓会を中心とするネットワークが全国に構築され、支援して頂いていることが挙げられます。

宮崎大学工学部は、工学部同窓会のご支援を受けつつ、さらに飛躍します。  
工学部同窓会の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。

宮崎大学工学部

## 同窓会だより

## Contents

ごあいさつ .....	1p
各プログラムの定年退職、新任教員紹介 .....	2-4p
2023年の主な活動 .....	4p
教育・福利厚生・就職への支援活動 .....	5-10p
企業様からの同窓会への寄付寄贈について .....	11p
各地区の行事 .....	12-17p
各地区工学部会からのメッセージ .....	18-21p
2023年度 宮崎大学工学部同窓会 役員名簿 .....	22p
2022・2023年度 正・副幹事の紹介 .....	23p
2024年の主な活動予定 .....	23p
工学部同窓会連絡先登録のご案内 .....	24p

## 各プログラムの定年退職、新任教員紹介

## 〈定年退職〉

応用物質化学プログラム  
教授 湯井 敏文



この3月の定年退職を迎え、宮崎大学で過ごした年月を振り返ってみると、不思議なことに最初と最後の数年間の出来事が思い出され、その間の記憶については断片的となり時系列もはっきりしない。

筆者は平成元年11月1日に本学に赴任した。その数日前、実家の車に家財道具を載せて大阪の南港からフェリーで出発し、翌朝、日向の細島に到着、10号線を宮崎市内に向けて車を走らせた。南バイパスのワシントンパークの並木を通してキャンパスの白い建物を遠望しながら、これから始まる新しい生活に対する不安と期待の思いが募ってきたのを記憶している。

さて、思い返せば、筆者はお世辞にも真面目な教員であったとは言えない。大学に課せられた様々な社会的要求に応えることもなく、自らの学問的興味の赴くまま研究を行ってきたため、さほど論文数が多いわけではなく、大型研究費を獲得したこともなかった。定年まで7年余りを残す時点で教授に昇格させてもらったものの、このままマイペースで過ごそうと油断していた。ところが状況はそれを許さず、学科長・プログラム長を4期担当しただけでなく、非公式なケースを含めると5件の人事を采配することとなった。その過程で、合計80件を超える公募資料に目を通した。それらの多くには、選ぶこちらが恥ずかしくなるほど立派な研究業績が列記されていた。

何かと地方大学が大変な時代と言われるようになって久しい。バブル期のどさくさに採用されたような筆者と比べて、現在、本学工学部でははるかに優秀な中堅・若手の先生方が活躍されている。将来、これらの先生方の力で荒波を乗り切ってゆくものと確信している。

## 〈定年退職〉

電気電子プログラム  
准教授 松本 寛樹



1989年の10月に30歳で宮崎大学に赴任して、34年と6か月が過ぎ、3月に65歳で退職になります。

赴任当初は、工学部が木花地区に移転してすぐで、今のA棟、B棟、C棟だけでした。歴史的には大きな出来事がありました。昭和天皇の崩御、ベルリンの壁崩壊、次の年はドイツ統一、さらに翌年はソ連崩壊などです。赴任してきた学科は電子工学科で、文部省(当時)から宮崎大学の統合移転が完了するまでは、新学科の増設は認めないとのことで、おそらく日本で最後の電子工学科の新設だと聞いています。当時、学科内に電子メールは無く、通信手段が電話だけでしたので、学科の意見調整や連絡に苦労していました。その分、対面での意思疎通の機会が多く、工学部内は、皆さん顔見知りという雰囲気でした。その後、情報工学科の増設、第二次ベビーブームに伴う、学生臨時増募定員を吸収するための学科改組により、電気電子工学科に移りました。学科内の教員の数が小講座で9つもあったので、学科としての意見がなかなかまとまりませんでした。その後、電気システム工学科に改組になり、電気電子プログラムで4年経ちました。その間に博士課程の新設などもありました。

これらの経験を通して、感じたことは、少子化に伴う学生確保の難しさや大学全体の規模縮小の波が工学部にも押し寄せてきていることです。私自身何かを成し遂げたという記憶はありませんが、これらを乗り越えることがこれからの工学部教員の課題だと思います。

退職後に何をやるなどは特に考えていません。しかしながら、一般社会人に比較して、大学教員の場合は、創造的活動に従事してきた分だけ、その人独自の20年の老後を過ごすことになるでしょう。人生を3つの段階に分け、第一段階は30歳までの人としての学習を伴う成長期、第二段階は65歳までの社会や子育てに奮闘する生産期、第三段階は85歳までの人間としての完成期と捉えてみては如何でしょうか?健康以外に縛られることの少ないこの段階は人間としての完成を目指す時期にあたると思います。人生の総決算(終活)をして、お迎えがあれば、来世へ旅立とうと心の準備をしています。

## 〈新任教員紹介〉

情報通信工学プログラム

教授 内山 良一



2023年3月に情報通信工学プログラムに教授として着任した内山良一と申します。宮崎大学工学研究科で博士の学位を取得してから宮崎を離れ、おもに医学部で医療AIや医療データサイエンスに焦点を当てた研究を行ってきました。この度、宮崎大学を20年以上ぶりに訪れた際の懐かしさと感動は、私の生涯の中でも特別な思い出のひとつになると思います。私が医療AIの研究に進んだきっかけは、宮崎大学の大学院生時代にシーガイアで行われた学会で発表をしたことです。そこで、コンピュータ支援診断の研究で世界的にも著名なシカゴ大学の土井邦雄教授や、医療AIの研究で誰もが知る岐阜大学の藤田広志教授にお会いすることができました。その後、シカゴ大学や岐阜大学で研究員として働く機会を得て、一流の先生方から研究者としての様々なトレーニングを受けた経験は、私の人生における貴重な財産になりました。この経験から、私は後輩である宮崎大学の学生にも人生のターニングポイントになるような経験をしてもらいたいと強く願っています。そのような経験はそのときには実感がないのですが、あとで人生を振り返ったときに、あの時にあの経験をしたことが人生のターニングポイントだったと気が付くと思います。学生に、そのような経験をさせるためには、まずは学生に「自分が本当に好きなこと」を見つけさせ、それに没頭させることが重要だと考えています。そうやって夢中に技術を磨いていると誰かが見つけてくれます。運は待つものではなく自ら引き寄せるものだとして学生に伝えたいです。私自身も先生方から学んだ「研究の型」を学生に伝えながら、学生が世界に羽ばたきたいと言ったときには、それならとすぐにそのような機会を学生に与えることができるように常に準備をしておくことが努めであると考えています。宮崎大学に戻り、宮崎大学のスローガンである「世界を視野に地域から始めよう」を見たとき、ここですべき仕事のイメージが湧きました。ぜひ実現したいと考えています。

今後どうぞよろしくお願いいたします。

## 2023年の主な活動

- 3月 …………… 卒業・修了祝賀会(シーガイアコンベンションホール) —中止
- 4月 …………… 工学部保護者懇談会(宮崎大学330記念交流会館) —中止  
関西工学部会新入社員歓迎会(大阪城公園) —中止
- 6月 …………… 関東工学部会(東京—TKPガーデンシティ渋谷)
- 7月 …………… 第5回宮崎大学工学部同窓会(ホテルメリージュ)
- 10月 …………… 関西工学部会(大阪—梅田スカイビル)  
中部工学部会(静岡—ITAYAMACHI Bar)
- 11月 …………… 北部九州工学部会(福岡—八百治博多ホテル)  
第10回宮崎大学ホームカミングデイ  
「2024年版みやざき就勝ガイド」発行・配布
- 12月 …………… 宮崎県内企業OB・OG交流会(330記念交流会館)

## 教育・福利厚生・就職への支援活動

### 「工学部卒業・修了懇談会」

3月24日(金)フェニックスシーガイア・コンベンションセンターサミットホールにて宮崎大学卒業証書・学位記・修了証書授与式に続いて、工学部卒業・修了懇談会が行われました。



環境応用化学科



社会環境システム工学科



環境ロボティクス学科



環境ロボティクス学科



機械設計システム工学科



電子物理工学科



電気システム工学科



情報システム工学科

### 「学科内ソフトボール大会」

宮崎大学木花キャンパスグラウンドにて親睦を兼ねて5月27日(土)に第11回工学部プログラム対抗1年生ソフトボール大会、11月17日(金)に電子物理工学科(4年生~修士)ソフトボール大会が開催されました。



### 「厚生補導経費等補助費(学外技術研修の交通費・備品費等)」

各学科や各プログラムでの様々な活動費(厚生補導経費等補助費)として、学外研修のためにかかる交通費や学修に必要となる様々な備品や施設利用料等に対して学生個人の負担を軽減することを目的として工学部同窓会として支援しています。



### 「卒業記念品(クオカード3,000円)の贈呈」

フェニックスシーガイア・コンベンションセンターサミットホールでの卒業証書・学位記・修了証書授与式終了後に開催される工学部同窓会主催の祝賀会が中止となり、今年も工学部同窓会より今後の活躍を心より期待してクオカードをお贈りしました。



### 「2024年版みやざき就勝ガイド発行・配布」

2024年版のみやざき就勝ガイドを11月に学科ごとに配布を行いました。今回のガイドは従来に比べ、各企業のアピールポイントをより多く反映し、その情報量も今回からポータルサイトを活用することで多くの学生に公知できるよう工夫しました。

### 「宮崎大学工学部基礎科学(数学)における学生表彰」

12月12日(火)に工学部の3年生を対象に数学成績優秀者の表彰式を行いました。表彰式では、鈴木工学部長から表彰状と記念品が手渡され激励の言葉が贈られました。

記念品(図書カード)は工学部同窓会が支援を行いました。



## 「宮崎県内企業OB・OG交流会」

12月8日(金)宮崎大学330記念交流会館にて、OB・OG交流会を開催いたしました。

前はコロナ禍により入場制限を設けての開催だったのですが、今年は前回までの40社から11社加えて更に午前と午後に分けて学生・企業双方に負担なく、また多くの企業と触れ合える場を作ることができました。

学生の参加も約200名の学生が参加し各企業の話に熱心に耳を傾けていました。



## 企業様からの同窓会への寄付寄贈について

今年も以下の企業様から工学部同窓会あてに同窓会活動活性化を目的としてご寄付を頂きましたので、感謝状を贈呈させていただきました。

### 《丸栄宮崎株式会社様・MARUEI株式会社様》



### 《ブンリ工業株式会社様》



### 《株式会社テクノクリエイト様》



## 宮崎地区の行事

### 7月1日(土) 第5回宮崎大学工学部同窓会 (於:ホテルメリージュ)

#### 記念講演会

- 演題 「融合研究の力・地域社会への貢献をめざして」
- 講師 情報通信工学プログラム 教授 Thi Thi Zin

今回は、ミャンマーご出身で宮崎大学工学部初の女性教授となられました、Thi Thi Zin(ティティズイン)様に講演を行って頂くこととなりました。農工連携、医工連携におけるシステム開発研究の地域活性化に現実的につながっていくご成果をご出身のミャンマーと宮崎大学との様々な連携活動も交え興味深い内容でご説明頂きました。



#### 懇親会

その後に鈴木工学部長から工学部の近況並びに将来に向けての工学部の進む方向性に関するご説明頂いた後に懇親会をスタートし、井上同窓会会長から開催にあたってのご挨拶と工学部同窓会の様々な取り組みについてご説明いたしました。



#### 宮崎大学・工学部への基金寄贈も実施

工学部同窓会から宮崎大学基金へ100万円、工学部困りごと活用支援金として70万円を鮫島学長、鈴木工学部長へ寄贈いたしました。



関東地区の行事

6月10日(土) 関東工学部会 (於:TKPガーデンシティ渋谷)

6月10日(土)に関東工学部会がTKPガーデンシティ渋谷にて開催されました。今回はコロナ禍で4年ぶりに開催され、約130名と非常に多くの参加者で賑わいました。シグマ会大谷代表幹事からの開式のあいさつの後、鈴木工学部長から現在および将来の工学部の状況をお話いただき、続いて工学部同窓会の井上会長からお祝いの言葉が贈られました。また、工学部同窓会より支援金として20万円を寄贈したことをご報告させていただきました。最後に来年からは東京化学会の田原様が代表幹事として運営されるということなので来年も引き続きよろしく申し上げます。



関西地区の行事

10月21日(土) 関西工学部会 (於:梅田スカイビル)

10月21日(土)に大阪梅田スカイビル36Fで関西工学部会が4年ぶりに開催されることとなりました。今年度の参加者は、全57名となり、盛大に開催されました。関西工学部会 会長 川口さんの挨拶から始まり、工学部同窓会の井上会長から、就職に関する支援や同窓会における活動の報告と関西工学部会への支援金目録贈呈がありました。その後、淡野先生から今後大きく変わっていく宮崎大学の状況に加え宮崎大学工学部の状況報告をご紹介いただきました。最後に今年で川口さんが会長を退き、来年からは電電会の敦田さんが会長として運営されるということなので来年も引き続きよろしく申し上げます。



中部地区の行事

10月22日(日) 中部工学部会 (於:ITAYAMACHI Bar)

10月22日(日)に静岡県浜松市の板屋町バルで中部工学部会が4年ぶりに開催されることとなりました。今年度の参加者は、全50名となり、盛大に開催されました。

機友会中部支部長の桑畑さんからの挨拶から始まり、工学部同窓会の井上会長から、就職に関する支援や同窓会における活動の報告と中部工学部会への支援金目録贈呈がありました。その後、淡野先生から今後大きく変わっていく宮崎大学の状況に加え宮崎大学工学部の状況報告をご紹介いただきました。



北部九州地区の行事

11月25日(土) 北部九州工学部会 (於:八百治博多ホテル)

2023年度北部九州工学部会が福岡県博多市の八百治博多ホテルで11月25日(土)に開催されました。参加者は全体で70名となり、大盛況でした。

山北会長代理の開会あいさつを皮切りに、宮崎から招待されたThi Thi Zin先生から“グローバル人材育成と融合研究を通じた地域社会への貢献:一教員の視点から”と題して、講演をしていただき、鈴木工学部長から「工学部の近況」のご説明がありました。

工学部同窓会の井上会長の挨拶の中で、北部九州工学部会の活動支援として支援金の目録贈呈も行われました。宮崎県福岡事務所からご参加いただいた高橋幸司様からも北部九州工学部会への活動に対して貴重なご意見やご助言を頂きました。



## 各地区工学部会からのメッセージ

## Message

関東工学部会代表幹事(東京化学会会長)

## 田原 修二

(工業化学科 S58年卒)



工学部同窓会の皆様は、如何お過ごしでしょうか？  
 ようやく、世界を震撼させたCOVID-19(コロナ)のパンデミックが収束、常態に戻った、と思ったのも束の間、元旦早々能登半島で大地震、日航機と海保機の衝突事故と痛ましい災害、事故が発生し、心の休まる時が有りません。天気予報はデータが豊富なのでAIを使った予測もかなり正確にできるようになってきましたが、地震は多いようでデータが少ない。我々も他人事では無いと考え常に準備が必要です。

さて、関東工学部会は、2013年(平成25年)に旧5学科(機会、土木、電気、化学、応用物理)を主体として本格的に活動が始まったわけですが、それからコロナによる中止3回を除き、8回同窓会を行ってきました。昨年は、Σ会(旧応用物理学科)が主幹事で開催され、まだコロナ明けの微妙な時期であり、参加者の人数にやや不安なところもありましたが、いやいや120名を超える参加者。本部からも会長を始め、大勢の方に参加して戴き、大盛況裡に終わりました。

参加して戴けた皆様には、きっと楽しんで戴けたことと思っていますし、また次回以降も是非参加して戴けることを期待しています。ただ、これまでもそうですが、残念ながら若い方々の参加割合が少ないことを危惧しています。私は今、大学と共同研究をしており、学生の皆さんと話をさせて戴く機会が有ります。近年の、SNSを使って知らない人とでも簡単に友達になれるという便利なツールは有りますが、核心を突いた会話が本当にできているのだろうかと思えるようなことを良く耳にします。年齢を重ねるうちに経験、知見、知人はその人の思いとともに増えていきますが、その前に自分で取りに行ける環境、その一つがこの会だと私は考えています。まだ参加したことは無いけれども、少しその気があった方は、是非この機会に参加して戴きたいし、悩ましい場合は是非ご連絡ください。今年度は東京化学会が主幹事として行います。先生が一番近いかもしれませんが、、、。

最後になりますが、皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。また、皆さんからのご意見、アドバイス等もお待ちしております。



中部工学部会 会長

## 安川 雅夫

(機械工学科 S46年卒)



工学部同窓会の皆様、そして新会員となられる皆様、いかがお過ごしですか。2024年は、大きな災害に見舞われて始まりました。人は「天」と「地」の恵みに支えられて生きている反面、時に激しい力によって飲み込まれてしまう。それを思い知らされた瞬間でもありました。そのような環境の中で人々は助け合って生きてきたから、信仰や政治や科学が発生してきたのではないのでしょうか。地震や津波で破壊された人々の生活の場を目にしたとき、同じような光景を世界の紛争地に見ていることの無情さも感じてしまいます。災いを生むもう一つの「人」の暴力の存在です。「天」と「地」の力を怖れた人間は、その力を自ら手にしたいと切望し、例えば、土木工事の助けとなるダイナマイトを発明しますが、兵器への転用もしてしまいます。人の思考力は、方向を誤ると自らを滅ぼしかねない危険性をもっています。日々の仕事の先にどのような未来があるのか考えさせられる正月の休みでした。

同じ休み中に、同窓会名簿の整理をしていました。先生方からいただいた情報で、多くの新しい会員の皆さんの連絡先は入手しているのですが、返信いただけるケースは多くはありません。皆さんへお願いしたいのは、同窓会ホームページへの情報開示です。社会に出ると、同期の仲間や先輩たちと語り合う場は大変貴重なものなのです。参加しましょう。そのためにも所在を知らせてください。お願いします。

去年はコロナ明けで、久しぶりの懇親会を浜松市(新幹線駅近く)で開催しました。今年、場所は未定ですが、名古屋あるいは刈谷市付近で10月20日と決めています。令和に卒業された皆さんには、是非参加いただきたいと思っています。

私の同窓会との係りは、学生時代に遡ります。機械工学科には機友会という同窓会があり、会誌を先輩方に郵送するための宛名書きのお手伝いをしていました。今でも同じと聞いています。機友会は発足70年を迎え、この中部地区でも支部を立ち上げてから40数年になります。私はその3代目支部長を務めたあと、平成28年に発足した中部工学部会の会長を引き受けています。中部は、愛知・岐阜・三重・静岡に在住の会員で構成されています。最近は飲み会そのものが敬遠されるご時世ですが、皆さんによって新しい形態を取り入れてもらい、多くの会員に支持される会に育てていくことを願っています。共に創っていきましょう。そのためにも参加してみませんか。



関西工学部会 会長

## 敦田 悟

(電気電子工学科 H16年卒)



工学部同窓会の皆様、いかがお過ごしでしょうか。2023年はコロナウィルスが第五類に移行されようやく平穏な日常が戻り始め、少しずつではありますが明るい兆しが見え始めた年でした。

私たちの関西工学部においても昨年10月に3年ぶりとなります親睦会を盛大に開催することができました。また、前会長のご尽力もあり、参加者も徐々にではございますが、増加し若い方のご家族連れの方々もご参加いただけるアットホームな形が出来つつあります。今年度も引き続き年2回の親睦会を計画しています。①4月第3土曜日12時から新入会員歓迎会を、②10月第3土曜日に工学部総会を予定しています。開催が決まりましたら奮ってご参加ください。

さて、2024年から関西工学部会長を私が引き継ぎ、盛り上げていく事になりましたので簡単に自己紹介をさせていただきます。私は、2004年に宮崎大学の電気電子工学部修士課程を修め、京都の半導体関連会社に勤めています。趣味はアニメ鑑賞とカラオケで歌を歌うことで、よく会社の同僚と行ったりしています。最近の曲も歌ったりしますので、親睦会にご参加いただけた方の中で歌好きな方がいましたら、お気軽にお声かけください。

最後になりますが、工学部同窓会の最大の魅力は様々な分野でご活躍されている諸先輩方との繋がりができ且つ、成功体験や失敗談等を聞くことで、自身の仕事に役立てることができることです。特に若い方々のお力になれるようにこれからも活動を盛り上げて参りますので積極的にご参加いただければ幸いです。

同窓生の皆様のご健勝とご活躍を祈念しております。

北部九州工学部会 会長

## 山北 次男

(応用物理学科 S45年卒)



工学部同窓会の皆さま、いかがお過ごしでしょうか?元気で活躍されていると思います。

昨年は、コロナ禍も一段落し、4年ぶりに、北部九州工学部会同窓会を、休止前と変わらぬ参加をいただいて開催することが出来ました。参加いただいた同窓生の皆さん、各学科の幹事の皆さん、宮崎からおいでいただいた先生方、同窓会本部の役員の方、事務局の皆さんに、感謝申し上げます。ありがとうございました。

北部九州工学部会の会長は、今井富士夫さんですが、体調不良の為に辞退されましたので、今後は、各学科の持ち回りとする事になり、今年は、シグマ会の山北次男が、引き受けいたします。

北部九州工学部会は、2016年 工学部創立70周年を機に工学部同窓会が設立された際に、工学部会の一つとして、関東、関西、中部と共に設けられました。初代の会長は、工学部同窓会の創立に尽力された今井さんが就任されました。2016年の11月に、プレ同窓会が懇親会と銘打って開催されました。その準備の過程で、同窓会の必要生を周知する事ができ、運営も各学科の幹事会で言う事ができました。

その後、3年間は、開催してきましたが、2020年からは、世界中にコロナ禍が広がり、3年間は、中止せざるを得ませんでした。

今年、11月23日(土)に開催を予定していますので、各学科の同窓生の皆さん、参加下さいます様、お願いします。工学部会を通じて、様々な分野で活躍されている方々との交流を広げて行きたいと思っています。特に若い世代の方々の参加を希望いたします。

同窓生の皆様のご健勝とご多幸を祈念します。



2023年度 宮崎大学工学部同窓会 役員名簿

役職	氏名	卒業年	卒業学科	所属
会長	井上 康雄	S45	機械工学科	機友会会長
副会長	日高 宗徳	S59	工業化学科	化学会会長
副会長	田村 俊彦	S53	応用物理学科	Σ会会長
副会長	出口 近士	S51	土木工学科	土木会会長
副会長	児玉 鉄雄	S59	電気工学科	電電会会長
副会長	齋藤 幸雄	S45	応用物理学科	
理事長	友松 重樹	H7	機械工学科	機械設計システム工学科
副理事長	嶋本 寛			社会環境システム工学科
理事	菅本 和寛	H3	工業化学科	環境応用化学科
理事	高橋 伸弥	H6	情報工学科	環境ロボティクス学科
理事	荒井 昌和			電子物理工学科
理事	加来 昌典	H8	電気電子工学科	電気システム工学科
理事	内山 良一	H7	情報システム工学科	情報システム工学科
監事	野崎 清春	S41	機械工学科	
監事	大榮 薫			工学基礎教育センター
事務局長	白崎 雄一	S60	機械工学科	機友会
事務局員	帖佐 悦子			

2022・2023年度 正・副幹事の紹介

同窓会では、毎年各学科の学部卒業生の中から各学科の正・副幹事を依頼して、①卒業後の連絡網の充実 ②同窓会への参加 ③同期の方への参加連絡等の情報伝達をお願いしております。

学科	幹事	2022年度	2023年度
		氏名	氏名
環境応用化学科	正幹事	北島 義人	屋宜 楓香
	副幹事	友國 雅也	西川 亮也
社会環境システム工学科	正幹事	三橋 俊介	森本 菖
	副幹事	永野 皓誠	西原 希
環境ロボティクス学科	正幹事	武田 莞平	五十嵐 廉
	副幹事	西屋 智皓	森 海斗
機械設計システム工学科	正幹事	新留 章弘	大渡 智也
	副幹事	貫 辰徳	上中別府 賢晋
電子物理工学科	正幹事	大槻 祐士	奥田 大晴
	副幹事	久富 好誠	黒木 彩心
電気システム工学科	正幹事	渡部 功樹	井上 拓也
	副幹事	近藤 卓矢	中元 大翔
情報システム工学科	正幹事	児玉 陽基	山下 徳貴
	副幹事	木場迫 大樹	戸高 快彦

2024年の主な活動予定

- 3月…………… 卒業・修了祝賀会(シーガイアコンベンションホール)
- 4月…………… 工学部保護者懇談会(宮崎大学330記念交流会館)  
関西工学部会新入社員歓迎会
- 5月…………… 第6回宮崎大学工学部同窓会
- 6月…………… 関東工学部会
- 10月…………… 関西工学部会  
中部工学部会
- 11月…………… 北部九州工学部会
- 12月…………… 「2025年版みやざき就勝ガイド」発行・配布  
宮崎県内企業OB・OG交流会(330記念交流会館)

※上記はあくまでも予定であり、不測の事態により中止になる場合もありますので工学部同窓会及び各地区同窓会の情報をご確認ください。

## 工学部同窓会連絡先登録のご案内

宮崎大学工学部同窓会ホームページの「会員ログイン」より、みなさんの同窓生の近況を確認することができます。同窓生の近況以外にも各地域の工学部同窓会の開催案内や結果も確認できます。

工学部同窓会ホームページへのアクセス

宮崎大学工学部同窓会

検索



https://www.web-dousoukai.com/miyazaki-eng/



## マイページ

ログイン完了すると、マイページとしてご利用いただけます。各種登録情報の確認や変更、会員検索等を行うことができます。



- 入金履歴**  
同窓会費の入金履歴を確認できます。  
※化学会と土木会のみ
- 不明者一覧**  
未登録者の検索ができます。
- 登録情報の更新**  
自身の最新情報を登録できます。
- 会員検索**  
登録済みの会員を検索できます。
- パスワード変更**  
登録したパスワードを変更できます。

## 会員ログイン用情報入力、会員コード・パスワードの取得

みなさんがログインするためには、まず「会員コード」と「パスワード」が必要となります。上記を発行するための情報を事前に申請していただきます。申請いただいた情報を元に事務局より「会員コード」と「パスワード」をお送りします。

### ログイン用情報入力

右上にある「お問い合わせ」ボタンをクリックしてください。

「お問い合わせフォーム」が開きますので  
①お名前、②メールアドレス、③卒業年、  
④卒業学科、⑤郵便番号と住所、  
⑥お問い合わせ項目（「お問い合わせ」でOK）  
入力後、「送信」ボタンをクリックしてください。

### ログイン方法

「会員ログイン」ボタンをクリックしてください。

事前に登録したメールアドレスを入れて「送信」ボタンをクリックしてください。

■E-mail登録済で会員コード・パスワードがご不明な方  
下記フォームへ、登録済のEmail又は予備Emailアドレスをご入力ください。  
自動でパスワードがリセットされ、入力されたメールアドレスへ通知いたします。  
※迷惑メール対策など受信設定をご確認ください。

会員コードとパスワードが表示された自動送信メールが送られてきます

送られてきた会員コードとパスワードを入力し「ログイン」ボタンをクリックしてください。

### 登録情報の更新

・基本情報・自宅・勤務先  
・その他の情報が入力できます。  
最新の情報をご登録ください。

住所・FAX・Email・電話等の個人情報の公開範囲を指定できます。

- ・全卒業生に公開
- ・同期生のみ公開
- ・公開しない

※個人情報取り扱いに不安がある方は個別に設定ができます。

### 会員検索

- ・卒業学科
- ・卒業年度
- ・名前
- ・所属していたクラブ
- ・勤務先

等の検索キーワードを入力すると該当する対象者が表示されます。

※1つの項目からでも検索可能ですが、項目の数が多いほど絞り込まれた検索が可能です。  
※表示される情報は公開範囲内の方のみとなります。